

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

(西暦) 年 月 日

(宛先) 公立大学法人下関市立大学理事長

私
によ

申請

◆

◆

※以

【記入上の注意】

- ・日付欄には提出日を記入していただきますので、空欄のままお持ちください。
- ・以下の太枠内の必要事項を記入してください。
- ・住所欄は現住所を記入してください。（住民票の住所ではありません）
- ・給付奨学金の奨学生番号を記入してください。（奨学生証に印字されています。）
- ・誤って記入した場合は、修正テープや修正ペンは使用せず、修正する箇所にも二重線を引き、その上に本人の印を押印し、その欄の記入可能な箇所にも再度記入してください。

法律

場合、
私を求い、
法人の

申請者	フリガナ	シダイ イチロウ		入学年月	(西暦) 2020年4月入学	
	氏名	市大 一郎				
	生年月日	(西暦) 2001 年 5 月 8 日生 (20 歳)				
	現住所	〒 751 - 8510 山口 都道府県 下関 市区町村 大学町2丁目1番1号 市大アパート 301号室				
	学部・学科等	経済学部	経済	学科	学籍番号	123456
	学年	2年	昼間・夜間・通信の別		<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	日本学生支援機構の給付型奨学金に関する情報					
給付型奨学金の奨学生番号			520-04-0123456			

※ 日本学生支援機構の給付型奨学金を併せて受けていただくことが基本です。「日本学生支援機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、別紙を必ず提出してください。

※ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び法人が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

※ 給付型奨学金を受給しておらず、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、別紙1の提出(年1回)が必要です。家計急変による事由の場合は、別紙1に代えて別紙2の提出が必要です。(給付型奨学金をあわせて受給している場合は、別紙2の提出は不要です。)